

平成 25 年度 第 3 回理事会議事録

- ◇ 期 日 平成 26 年 4 月 20 日（日） 11:00～12:00
- ◇ 場 所 (株)開発工営社会議室
- ◇ 出席数 理事 25 名の内、出席 20 名、欠席 5 名
- ◇ 議 題

(1) 平成 25 年度事業報告について

- ・ 庶務担当理事から、前回の理事会以後に活動報告の変更がないとの報告があり確認された。

(2) 平成 25 年度決算報告について

- ・ 会計担当理事から、前回の理事会以後の動きを加え確定した決算の報告があった。平成 25 年度は、▲32 万円程度の赤字予算を組んだが、各大会及び試合の旅費などの出費が抑えられ、単年度収支決算は▲9 万円の赤字に縮小したことが報告された。
- ・ 会計監事から、会計監査報告があり会計処理が適性に行われていることが報告され、理事会として平成 25 年度の収支決算を評議員会に議案として提出することが承認された。

(3) 平成 26 年度事業予算について

- ・ 会計担当理事から、前回の理事会以後に予算の変更がなく、予算は単年度収支が 69 万円程度となることが確認され、評議員会に議案として提出することが承認された。

(4) 平成 26 年度事業計画について

- ・ 庶務担当理事から、各委員会の事業計画、事業計画日程について各委員会と最終確認が行われ、一部変更があったものを修正して、議案として評議員会に提出することが承認された。
- ・ 普及育成委員会（中学校担当）から、10 月 11・12 日に山形県で開催予定の第 34 回東日本中学生大会東北北海道予選を函館市で実施したいとの主催者の意向があり、今後決定することが報告された。
- ・ 副理事長から、(仮称) 太陽生命ウィメンズセブンシリーズ 2014 の札幌大会開催（6 月 14・15 日開催予定）における大会運営体制の相談に日本協会の運営担当者が来て打合せを行うことが報告された。

(5) 役員改選について

- ・ 庶務担当理事から、平成 26 年度に改選される支部選出理事、理事長、会長、副会長、会計監事の改選について確認があった。
- ・ 支部選出理事については、各支部から報告があった結果 10 支部すべての理事が重任することになり評議員会へ提出することが承認された。
- ・ 理事長の改選を諮った結果、高嶋理事長が選任され承認された。
- ・ 会長、副会長、会計監事については、理事長案として、植田会長は重任、米田副会長は退任の意向により安田十勝支部旧会長を選任、会計監査は山之内・長谷部

両監事の重任が提案され評議員会に提出することが承認された。

- ・ 理事長の選任方法について意見が多数あった。これまでの選任方法及び規約について改善を要する部分があり、検討する必要があることから、1年をめどに検討委員会で、上部組織との打ち合わせなども含め検討し、理事会及び評議委員会に諮ることを議案として評議員会に提出することが承認された。

(6) その他

<「TEAM2019 全国キャラバン」の申し込みについて>

- ・ 支部選出理事から、RWC2019 アンバサダーが全国を訪問している「TEAM2019 全国キャラバン」の申し込み方法について質問があった。
- ・ 北海道協会 RWC2019 担当の津軽副理事長から説明があった。申し込みは北海道協会を通じてRWC2019 組織委員会に要請することから、各支部でのイベントや普及活動の内容がわかる要項などを津軽副理事長か星広報委員長に送ることが説明された。

<荒天時や感染症発生等に関する試合の安全対策にかかるガイドラインについて>

- ・ レフリー委員長より、前回の理事会で承認された荒天時や感染症発生等に関する試合の安全対策にかかるガイドラインについて、関係委員会と協議し確定させた資料について説明があった。
- ・ 協議する関係者の中に安全対策委員会を入れることを確認し、議案として評議員会に提出し運用していくことが承認された。

以上